

2024年8月26日

令和6年度 VOL. 25

～雄大な花穂が風に揺らぐ～ パンパスグラスが見頃です

国営ひたち海浜公園の「大草原」周辺ではパンパスグラスが見頃を迎えました。スキに似た草姿で、大人の背をはるかに超える草丈に、羽毛のように柔らかい花穂をつけます。時折吹くそよ風に揺れる様子は、残暑が厳しい中、少しずつ近づく秋の足音を感じさせてくれます。パンパスグラスの見頃は10月上旬まで続くと予想しています。



びよんびよんサークル付近 撮影/2024年8月26日

◆「お化けスキ」の異名を持つ

パンパスグラスはイネ科シロガネヨシ属で、南米（ブラジル・アルゼンチン）原産の多年草。草丈は2～3mほどで、垂直に立ち上がった茎に長さ50～70cmの羽毛のような花穂をつけます。和名の「シロガネヨシ（白銀葎）」は、白銀色に輝く花穂が由来で、巨大な草丈から別名「お化けスキ」とも呼ばれます。英名の「パンパスグラス」は「パンパス（南米の大草原）に生えるグラス（草）」が由来。花言葉の「光輝」は日光で花穂がキラキラと美しく輝くことから付けられました。

【パンパスグラス】

■見頃:8月下旬～10月上旬 ■株数:約500株

■場所:大草原周辺(サイクリングコース内びよんびよんサークル、常陸野サークル、大草原北東側、ほか)

◆白銀色と桃色の花穂

園内の「大草原」周辺には、白銀色の花穂をつけるパンパスグラスを中心に約500株を植栽しています。全長約11kmのサイクリングコースにある「びよんびよんサークル」と「常陸野サークル」では、自転車で乗りながら白銀色の花穂をご覧ください。また、徒歩で間近にご覧いただける「大草原南西側」では白銀色、「大草原北東側」では桃色の花穂（9月上旬に見頃予想）を楽しむことができます。



大草原北東側（2024年8月26日撮影）



桃色の花穂（2024年8月26日撮影）

Information

9/27(金)～10/6(日)に
「コキアライトアップ」を開催します。

公園公式SNSもご覧ください お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊・マウリダ
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4



<https://hitachikaihjin.jp>